

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調 査 名 地方港湾 大竹港（小方地区）再編計画に係る調査業務委託

事 業 ・ 工 事 名

調査目的及び調査対象 港湾 構造物基礎

ボーリング名	No.11	調査位置	広島県大竹市小方一丁目地先		北 緯	34° 14' 06.9207"	
発注機関	広島県西部建設事務所廿日市支所			調査期間	令和5年10月28日～ 令和5年11月 1日		
調査業者名	主任技師			現場代理人	コ ア 鑑定者		ボーリング責任者
孔口標高	TP -9.40m	角	180° 上 下 度	方	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	地盤勾配	使用機種
総削孔長	31.00m	度	0°	向	鉛直 0° 90°	エンジン	東邦地下工機D1-B
				エンジン	ヤンマーディゼルNFD-10		ポンプ
						東邦地下工機BG-3C	

標 尺 (m)	標 高 (m)	深 度 (m)	現場土質名(模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色 相 対 密 度 調 度	相 対 密 度	相 対 密 度	記 事	孔内水位/測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	削 孔 月 日	
											深 度 (m)	100mm毎の打撃回数	50回の貫入量	自沈時の貫入量	深 度 (m)				試料採取番号
1	-11.10	1.70	硬湿り砂	硬湿り砂	rd1	淡灰	rd1	砂は粗砂が主体で、礫はφ2~5mm程度が多く混入する。 含水高い。			1.15	1	1	2	1.15	P-1	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度	
2	-15.40	4.30				暗緑灰		非常に軟らかい粘土である。			1.48	150	150	0	1.48	P-2	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
3	-18.10	7.00	砂混り粘土	砂混り粘土	rc1	暗灰	rc1	均質で含水は中位、粘性は中位である。 貝殻片、多く混入する。			2.50	2	0	0	2.50	T-1	⊕	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界、 圧縮、液性限界、塑性限界	
4	-14.40	5.00	粘土質砂礫	粘土質砂礫		暗緑灰		非常に軟らかいシルトが混入し、礫はφ2~10mm程度が混入する。 貝殻片も混入する。			4.00	0	0	0	4.00	P-3	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
5	-15.40	6.00	シルト混り砂礫	シルト混り砂礫		暗緑灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~5mm程度の角礫が多く混入し、貝殻片も混入する。			4.50	5	0	0	4.50	P-4	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
6	-16.40	7.00	砂礫	砂礫		暗灰		砂は粗砂が主体、礫はφ2~30mm程度の角礫が混入する。 GL=8.00m付近、部分的に細粒分を多く含む。			5.50	5	7	9	5.50	P-5	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度	
7	-18.10	8.70	砂質シルト	砂質シルト		暗緑灰	rc3	砂は細砂~粗砂が主体で、細粒分も多く混入する。 含水中位、粘性弱い。			6.50	5	7	9	6.50	P-6	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度	
8	-19.40	10.00	硬湿り砂質シルト	硬湿り砂質シルト		暗灰	rc3	砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~5mm程度が多く混入する。 含水中位、粘性弱い。			7.48	12	6	5	7.48	P-7	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
9	-20.10	10.70	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		淡灰	rd4	砂は細砂~粗砂が主体である。 礫はφ2~10mm程度が主体で、最大はφ20mm程度。 GL=12.00m付近は色調が淡灰色を呈する。 また、土の深度に比べて礫の混入がやや多い。			8.48	1	2	2	8.48	P-8	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
10	-22.90	13.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		黄茶灰	rd4	砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~20mm程度で、最大φ40mm程度で確認される。 細粒分も多く含む。 GL=15.00m付近、色調が黒灰色に変化する。			9.48	2	2	2	9.48	P-9	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
11	-24.60	15.20	砂混り砂礫	砂混り砂礫		黄茶灰		砂は粗砂が主体で、礫はφ2~10mm程度が混入する。			10.15	2	2	2	10.15	P-10	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
12	-25.30	15.90	粘土質砂礫	粘土質砂礫		緑灰		砂は細砂~粗砂で、細粒分も多く混入する。 礫はφ2~5mm程度。 GL=16.20~16.40m間に茶色の腐植物を多く含む。			10.45	2	2	2	10.45	P-11	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
13	-26.10	16.70	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗緑灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 φ20~50mm程度の硬質な角礫を多く混入する。 GL=17.10mより花崗岩の玉石φ100mmが点在する。 GL=18.00m以深、細粒分の含有が少なくなる。			11.15	11	11	9	11.15	P-12	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
14	-26.10	16.70	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		黄茶灰	rd4	砂は細砂~粗砂の粒径幅で、中砂が主体である。 礫はφ2~5mm程度が多く混入する。			11.48	11	11	11	11.48	P-13	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
15	-28.30	18.90	硬湿り砂質シルト	硬湿り砂質シルト		暗緑灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 φ20~50mm程度の硬質な角礫を多く混入する。 GL=17.10mより花崗岩の玉石φ100mmが点在する。 GL=18.00m以深、細粒分の含有が少なくなる。			12.15	11	11	11	12.15	P-14	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
16	-30.90	21.50	硬湿り砂質シルト	硬湿り砂質シルト		淡灰	rd4	砂は細砂~粗砂が主体で、中砂が主体である。 礫はφ2~5mm程度が多く混入する。			12.48	12	11	10	12.48	P-15	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
17	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~20mm程度で、最大φ40mm程度で確認される。 細粒分も多く含む。 GL=15.00m付近、色調が黒灰色に変化する。			13.48	28	22	50	13.48	P-16	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
18	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~10mm程度が混入する。			14.32	7	7	16	14.32	P-17	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
19	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			15.10	30	10	10	15.10	P-18	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
20	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			16.15	4	5	7	16.15	P-19	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
21	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			16.48	5	7	16	16.48	P-20	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
22	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			17.15	50	50	90	17.15	P-21	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
23	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			17.24	90	90	90	17.24	P-22	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
24	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			18.15	50	50	50	18.15	P-23	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	
25	-33.90	24.50	粘土混り砂礫	粘土混り砂礫		暗茶褐灰		砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入する。 細粒分も多く混入する。 GL=22.10mよりφ100mm程度の玉石(未風化の花崗岩)が見られる。			18.20	50	50	50	18.20	P-24	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界	

26	-35.40	26.00	礫混り粘土質砂	暗灰 rd5	く混入する。 礫はφ2~50mm程度が多く混入する。					50粒	25.15	13	22	15	50	220	25.15	P-24	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界		
										50粒	25.37			20	240		25.37					
				茶褐灰	砂は細砂~粗砂が主体で、礫はφ2~50mm程度が多く混入し、最大はφ70mm程度。 GL=28.00m付近にφ100mm程度の玉石あり。 マサ状の試料も混入する。						50粒	26.15	50		50	90	26.15	P-25	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度 液性限界、塑性限界		
				粘土混り砂礫							50粒	26.24	90		90		26.24					
27											50粒	27.05	50		50	40	27.05	P-26	⊖	土粒子密度、自然含水比、粒度		
28				黄褐灰						50粒	27.04	40		40		27.04						
29	-38.30	28.90	風化花崗岩	淡茶灰	かなり風化したマサ状の花崗岩である。 部分的に黒雲母等が確認できる。						50粒	28.00	貴人不能		50	0						
30				淡緑灰								50粒	29.15	15	23	12	50	240	29.15	P-27	⊖	
												50粒	29.33			40	240		29.33			
31	-40.40	31.00									50粒	30.10	25	25	50	200	30.10	P-28	⊖			
32											50粒	30.30			200		30.30					
33											50粒	31.10	23	27	50	190	31.10	P-29	⊖			
											50粒	31.23		30	190		31.23					